



1年生
栄光の架橋

3年生
ジャンプ! じゃんぷ!
JUMP!



2年生
さかのこ玉入れ
足だんだん

選手宣誓



- ②・③ 定例会・臨時会
- ④ 審議のあらまし
- ⑤・⑥ 議案採決結果・議会の動き
- ⑦～⑬ 一般質問(10議員から14問)

- ⑭・⑮ 子どもたちから見た議会
- ⑯ **追跡** ありゃあ、どおなったん?
- ⑰ まちの声
- ⑱ 議会クイズ

坂町公式ライン
QRコード



本格的な復興に向けた

令和5年度 会計別決算状況

会計別	収入額	支出額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
一般会計	80億 694万円	72億3128万円	4億8127万円	2億9439万円
特別会計				
国民健康保険事業	13億5564万円	13億2848万円		2716万円
下水道事業	7億3345万円	6億3363万円	59万円	9923万円
介護保険事業	13億4236万円	13億2295万円		1941万円
後期高齢者医療	1億9565万円	1億9437万円		128万円
小計	36億2710万円	34億7942万円		1億4767万円
合計	116億3404万円	107億1071万円	4億8186万円	4億4147万円

* 万円未満は四捨五入、合計値や実質収支額は一致しない場合があります。

決算内容を問いただす…決算審査特別委員会

保健・福祉総合相談室長補佐
このシステムは、令和5年度末に完成し、要介護者・障害者を抽出するために令和6年度から運用している。

議員
避難行動要支援者管理システム整備業務の運用方法は、

議員
避難行動要支援者管理システムは

企画財政課長
令和6年度は個人町民税が国の施策である定額減税により減少するが、全額国から補てんされる。また、固定資産税が安定しており、今後も大きく減少することはないと考えている。

議員
主要な自主財源である町税が対前年度2.23%増加しているが、今後の予測は。

議員
今後の町税の予測は

環境防災課係長
令和5年度はアルファ化米800個、飲料水4032本、レトルトパン650袋を購入している。在庫としては、アルファ化米2000個、飲料水8000本、レトルトパン2000袋を主にシモハナホールで備蓄しているほか、数カ所の一時避難場所にも備蓄している。

議員
備蓄品の購入数と保管場所は。

議員
備蓄品の保管は

保健・福祉総合相談室長補佐
個別避難計画を策定し最終的に避難訓練を行うので、そのときに使用する車椅子・車椅子転倒防止補助器具・記録用ビデオカメラを購入した。

議員
個別避難計画避難訓練用備品は何を購入し、どのように利用するのか。

議員
個別避難計画避難訓練用備品は

税務住民課主任
令和5年度は172件で例年より少し増えているが、令和元年度から令和4年度は160件前後であり、横ばい状況である。

議員
令和5年度葬祭料の内訳と推移状況は。

議員
令和5年度葬祭料の内訳と推移状況は

議員
令和5年度葬祭料の内訳と推移状況は

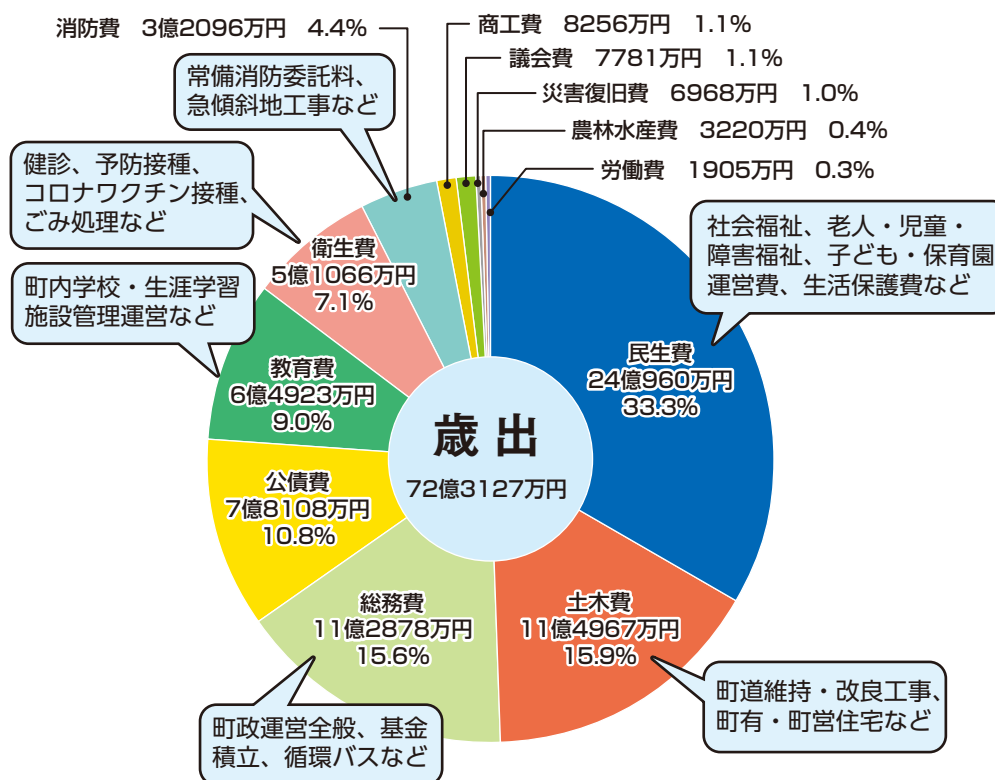
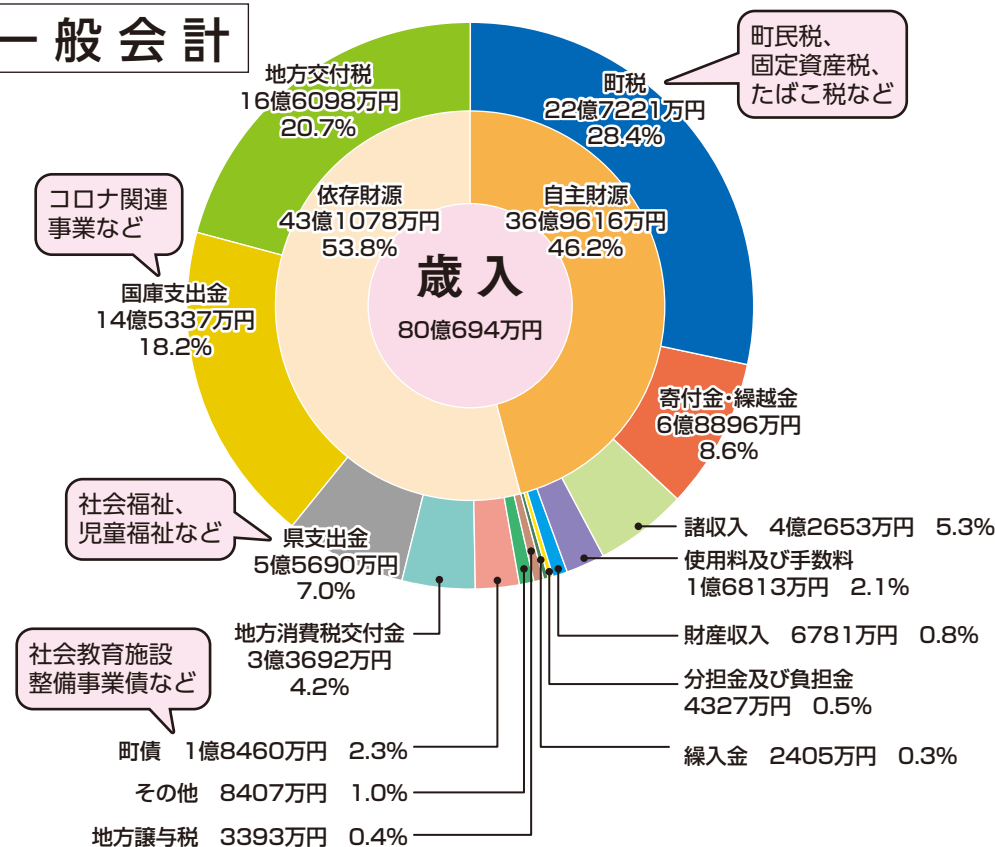
学校教育課主幹
なくてはならないシステムだと感じている。成績管理、保健関係の帳票、出欠席管理などの業務を一元化し、子ども達に教材・教具の準備、さらに職員の業務負担を減らし、授業にかける時間を捻出するために必要なものである。効果についてはシステムを導入後、教職員の残業時間も減っている。

議員
校務支援システムはどのようなものか。また、その効果はあるのか。

議員
校務支援システムは

取組に期待する

一般会計



* 表示単位未満を四捨五入しているため、項目ごとの数値の計と合計は一致しない場合があります。

令和6年
9月定例会

令和5年度
決算を認定

9月定例会は、9月2日に開催され、報告1件、条例の一部改正3件、条例の制定2件、令和6年度一般会計と3特別会計の補正予算、教育委員会委員の任命の同意について審議し、いずれも原案どおりで可決した。一般質問では、10議員から14問行い、行政側の考えを問うた。また、令和5年度一般会計・4特別会計の決算は、2日間の特別委員会で集中審議し、全ての決算を認定した。

各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）

令和6年 坂町議会 定例会・臨時会

★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名	折中	岡村	縫部	池脇	向田	末吉	安竹	光岡	中川	柚木	奥村	採決
		智	繁範	逸都	雅彦	清一	克巳	正	美里	ゆかり	喬	富士雄	
令和6年 第5回 坂町議会臨時会（7月1日）													
議案第37号	坂中学校体育館屋内床等改修工事請負契約の締結 契約金額8998万円で(株)鴻治組と契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第38号	坂町立学校施設空調設備整備工事請負契約の締結 契約金額8140万円で広島ガステクノ・サービス(株)と契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第39号	令和6年度坂町一般会計補正予算（第3号） 8109万2千円を追加し総額75億288万8千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年 第6回 坂町議会定例会（9月2日～9月9日）													
報告第6号	令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率 健全化判断比率の基準値を大きくクリアし、町財政は健全	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第40号	令和6年度坂町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認 4900万円を追加し、総額75億5188万8千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第41号	坂町一般廃棄物収集施設管理基金条例の制定 たいびエコセンターの大規模改修及びごみ集積所の整備の経費の基金設立のため	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号	植田地区災害時避難場所兼福祉避難所設置及び管理条例の制定 施設の管理運営を適切に行うため制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号	坂町税条例の一部改正 地方税法等の一部改正に伴う改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第44号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正 災害弔慰金の支給等に関する法律の改正に伴う改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号	坂町国民健康保険条例の一部改正 国民健康保険法の一部改正に伴う改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第46号	広島県後期高齢者医療広域連合規約の変更 行政手続きにおける特定の個人を識別する番号の利用等の法律等の一部改正に伴う改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第47号	令和6年度坂町一般会計補正予算（第5号） 4億2892万円を追加し、総額79億8080万8千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第48号	令和6年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 2724万2千円を追加し、総額12億8896万4千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第49号	令和6年度坂町介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 2289万4千円を追加し、総額13億1004万円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第50号	令和6年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 130万9千円を追加し、総額2億2799万1千円に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第51号	坂町教育委員会委員の任命の同意 埴本 友造氏の任命に同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第52号	令和5年度坂町一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第53号	令和5年度坂町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第54号	令和5年度坂町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第55号	令和5年度坂町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第56号	令和5年度坂町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

注：上記表内の数値は、四捨五入したものを記入した。



国民健康保険事業

特別会計

被災から復旧を計画的に完了し、物価高騰などに対しても、子育て世帯をはじめ、町民や中小企業などへの経済的支援を迅速かつ積極的に努めたことを高く評価する。

財政健全化判断比率も計画的な財政運営で、健全な比率を維持していることを評価し認定する。

後期高齢者医療

特別会計

県広域連合が運営主体で、町は保険料の徴収と窓口業務を適切に行っていることを評価し認定する。

介護保険

特別会計

介護サービス給付費は、前年度比概ね横ばいとなっている。また、介護予防事業も継続的に取り組んでいることを評価し認定する。

下水道事業

特別会計

町内の自然環境保護、町民の生活環境向上および資金不足のない安定経営を行っていることを評価し認定する。

令和6年度
一般会計
補正予算

コロナワクチン接種など
約4億2892万円を追加補正
予算総額79億8080万円に

主な収入	主な使い道
地方交付税……………△3162万円	財政調整基金積立金……………1億4800万円
国庫負担金・補助金……………572万円	公立学校情報機器整備基金積立金………2000万円
教育寄付金……………290万円	コロナワクチン接種事業(65歳以上)…2943万円
基金(大規模)繰入金……………1億1845万円	コロナワクチン接種事業国庫補助金返還…1037万円
前年度繰越金……………2億9438万円	坂うめじろう饅頭制作業務……………117万円
町債(借金…臨時財政対策債)……………447万円	坂駅北口自転車等駐車場整備工事………500万円
	急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量業務…800万円



① 坂中学校体育館屋内床等改修工事契約の締結	② 坂町立学校施設空調設備整備工事請負契約の締結	③ 一般会計補正予算 物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金事業費
契約額 8998万円 契約先 (株)鴻治組 工期 令和7年2月10日	契約額 8140万円 契約先 広島ガステクノ・サービス(株) 工期 令和6年10月31日	補正額 8109万円

第5回臨時会(7月1日)

9月定例会 一般質問

10人から14問 行政に問う



議員
は、立候補に向けての考え

町長
新たな熱意と情熱をもって、今後の町政運営にあたりたいと考え、次期町長選挙に9期目の立候補の決意を固めた。

候補は、
来年2月には、任期満了となるが、9期目の立候補は。



中川 ゆかり 議員

町長選挙

町長選挙へ向けての考えは
町9期目へ 立候補表明

町長
本格的な復興へと取組段階を切り替え、創造的な町の発展に向け様々な事業を推進する。
・小屋浦地区における人口対策
・県道坂・小屋浦線を骨格とした「道路整備」
・土砂災害防止のための「危険箇所整備」
・老朽化が進む「保健センター」の機能を備えた新たな施設の取組

町長
さらなる町政発展のため、全身全霊で邁進する。

議員
新たな決意は。

平和教育、防災教育、道徳教育を支援
・坂町の歴史・文化を後世に伝えていくための「ふるさと資料館」の整備



9期目へ立候補表明の吉田町長

議会の動き

全員協議会

- ＜7月1日＞・物価高騰対応重点支援給付金の補正の件
・令和6年第5回坂町議会臨時会の件
・坂町立町民交流センター命名権の件
・小屋浦地区活性化基本構想等策定業務の件
・保健・福祉計画の件
- ＜7月5日＞・令和5年度坂町教育委員会事務点検・評価報告書の件
- ＜7月19日＞・道路橋梁災害復旧費の補正予算措置の件
- ＜8月2日＞・ベイサイドビーチ坂駐車場の運用の件
・令和6年第6回坂町議会定例会の件
- ＜9月2日＞・坂町立町民交流センター命名権の件
・坂町教育委員会委員の任命の同意の件
・坂町一般廃棄物収集施設管理基金の件
・新型コロナ予防接種に係る補正予算措置の件
・令和6年度9月補正予算の件
・令和6年第6回坂町議会定例会の件



建設文教委員会



総務厚生委員会視察（府中市）

議会運営委員会

- ＜7月1日＞
・令和6年第5回坂町議会臨時会の件
- ＜8月2日＞
・令和6年第6回坂町議会定例会の件
- ＜9月2日＞
・令和6年第6回坂町議会定例会の件

建設文教委員会

- ＜7月5日＞
・坂町循環バス土曜日運行の実績の件
- ＜8月2日＞
・道路改良事業の進捗状況の件

議会改革推進特別委員会

- ＜6月7日＞・身近な議会の集いのまとめの件（7月1日町民からの要望を町長に提出）
- ＜7月19日＞・議員定数の件
・議員報酬の件
- ＜8月16日＞・議員報酬の見直しの件（今後、議員報酬の増額について引き続き協議）

総務厚生委員会

- ＜7月5日＞・議会タブレット導入事業の件
- ＜7月26日＞・府中市行政視察を実施
- ＜8月2日＞・保健・福祉総合相談室の運営状況の件

防犯カメラ

防犯カメラの設置状況は

町 設置率は県内1位引き続き安全なまちづくりを



末吉 克巳 議員

現在、町内に設置されている防犯カメラの数と設置場所は。

議員 防犯カメラの映像の管理・運用方法はどのようにしているのか。

町長 カメラの動作点検は業者と保守契約している。また犯罪発生時には捜査機関に画像の提供を行い早期の解決に協力している。

議員 防犯カメラの設置に関して、町民からの要望や意見を聞いて設置した事例はあるのか。

町長 警察と協議した上で、効果のある場所に設置している。今後も住民福祉協議会の要望や意見があれば関係機関と協議の上検討する。



犯罪を抑止する防犯カメラ

電波の有効活用

ゴミ集積所に監視カメラを

町 住民感情や費用対効果の面からも難しい



折中 智 議員

議員 深夜早朝に担当課職員のパトロールはできないのか。

環境防災課長 職員による深夜パトロールはいまのところ考えていない。

水尻・小屋浦・総頭川にある地域BWA・LTE小型基地局を活用し町内190カ所のゴミ集積所に監視カメラを設置しはどうか。

町長

監視カメラ設置は住民感情に悪影響を及ぼすことも懸念され、費用対効果の面からも難しい。ゴミの出し方のルールやマナーについては、各種啓発や職員のパトロールなどで対応したい。



地域BWA接続の河川監視カメラ

議員 地域BWAを大容量で超高速のローカル5Gに更新し、様々な分野で活用しては。

政策監 地域BWAからローカル5Gへの更新は高額な費用が掛かるうえ、広域的な使用には制約が伴うため、総務省と協議しながら様子を見る。

一方、既設の地域BWAは河川監視と災害伝承ホールでのWiFi利用のみで電波帯域に余裕があるため今後、様々な分野での利用を検討する。

保健・福祉総合相談室

保健・福祉総合相談室の運営状況は

町 相談件数も多く一層の充実を図る



光岡 美里 議員

総合相談室の実施状況、現在の課題と、その対応と今後の取組は。

町長

スムーズに相談を受けるための「相談予約システム」やスマートフォンなどで支援や相談先を見つけることができる「お悩みハンドブック」を導入した。相談件数は4月の開設から7月までの4カ月で188件である。今後の課題は、困りごとの多様化、複雑化により現在の福祉制度だけでは解決できないものが多い。

町長 対策として、福祉部門だけでなく、庁内全体の横断的連携をとり、予防的な支援ができる体制整備を推進していく。

議員 福祉部門における今後の専門職の確保は。

町長 令和2年度以降、専門職の確保に力を入れていく。

町長 今後も県費補助などの活用により、社会福祉士資格を取得する職員のサポートを行い、状況を勘案しながら新規採用にも取り組んでいく。

議員 支援する人自身が心身ともに健康であるためにも、職員のケアがより一層求められるが、対策は。



保健・福祉総合相談室

認知症対策

認知症高齢者の対策で支援体制の充実を

町 「認知症ケアパス」を活用した取組を進める



柚木 喬 議員

認知症初期集中支援推進チームサポート体制の、前期実績と今期目標値は。

議員 認知症ケアパスの普及・活用の今期の方向性、目標値は。

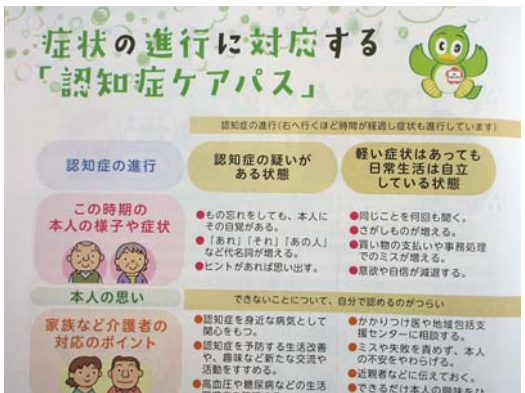
町長

ケアパスを、町内の出先機関、病院、認知症カフェ、いきいき百歳体操などの場での配布で、認知症を正しく理解し、相談窓口やサービスを知っていただくことが目的であり、目標値は認知症の相談窓口を60%以上の方に知っていただくこととしている。

議員 介護予防小規模多機能型居宅介護施設の早期実現は。

町長

施設は同一事業者が、デイサービス、訪問介護、ショートステイを一体的に実施し、在宅での生活支援を行う施設である。介護サービスの需要と供給のバランスを見極めながら施設の新設は慎重に検討する必要がある。



認知症ケアパス

活動ポイント制

高齢者の健康寿命に係るポイント制度を

町 幅広く事業を展開 ポイント制度は慎重に



安竹 正 議員

健康長寿社会に向けた『高齢者いきいき活動ポイント手帳』制度を設けては。

議員 この制度を実施するにあたり国、県の補助はないのか。

議員 町独自の政策を考える余地はないか。

保険健康課長

近隣の市町では、介護保険特別会計の地域支援事業で実施している。

この事業には上限があり、坂町は上限まで活用して様々な事業を実施しているため、上限を超えた場合、保険料から支出することになる。

町長

本町は、近隣市町と比較すると、幅広いサービスを実施している。

高齢者の方々から、現在行っているサービスの財源をポイント事業に移行してほしいという要望があれば検討の余地があると考えている。

町長 昨年度、第10期後期高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画を策定し、その実施したアンケートでは「ポイントがたまるとの特典」については6.7%であった。この制度には多くの財源を必要とするため、老人クラブ連合会や各地区の老人会や、より多くの対象者の意見を聞き、慎重に検討が必要である。



広島市が実施している手帳

循環バス

循環バスの完全復活を

町 当面は月曜日から土曜日の運行に注力する



池脇 雅彦 議員

令和6年度のバス運行にかかる財源の内訳と収支の見直しは。

議員 住民負担ではなく、ラッピングバスや車内広告の募集、クラウドファンディングなど積極的な財源確保が必要では。

町長

事業者や個人の方々からの出資などは、金額の設定も含め、一定のルールの中で、みんなで「支える」ことが必要と考えている。

議員 住民は、連日運行の復活を願っているが。

町長

今年度、町民・議員の強い要望もあり、土曜日運行を開始したが、利用状況は平日の5割程度である。

日・祝日はさらに下がるが見込まれるため、当面は月曜日から土曜日の運行に注力したい。



みんなで支える循環バス

防災公園

防災意識や防災機能強化の防災公園の整備を

町 小屋浦地区に整備しており、他地区には考えていない



奥村 富士雄 議員

小屋浦地区だけでなく、横浜地区津波避難場所や坂地区防災空地を防災公園として整備しては。

議員

津波一時避難場所や防災空地に防災意識高揚のための啓発パネルや防災設備の活用方法などのパネルを設置してはどうか。

町長

防災意識高揚のための啓発は、坂町防災の日を含む防災週間に、横浜ふれあいセンター、町民センター、町民交流センターで防災教育ビデオ上映とパネル展示などを行っている。防災意識の啓発を図っている。

今後、パネル設置は、地区住民福祉協議会の意見を聞き、検討する。



防災公園として整備してほしい！

有害鳥獣対策

坂町の有害鳥獣対策を

町 対策協議会での実績を踏まえさらに取組を



岡村 繁範 議員

4月から坂地区で捕獲したサルへのGPS装着に伴う生体調査内容は。

議員

鳥獣被害防止対策交付金を利用した駆除員の増員、育成は。

町長

町独自の施策として駆除班の育成をしている。増員も必要に応じて対応していく。

企画財政課長

サルや猪の出没を防ぐには、捕獲、侵入防止、生息環境の管理と3つの対策を地域ぐるみで徹底することが重要である。

捕獲檻については、今年度は植田地区に設置予定であり、侵入防止策については、ネットや金網、電気柵などの町の補助金を活用設置してほしい。生息環境の管理についても、農地被害者へ専門家を派遣し、原因調査対策などをアドバイスしていく。

議員

有害鳥獣問題は、食料を求め居住区や通学路などへの出没により、住民や子どもたちへ危険を及ぼすことである。専門家と連携している中、行政と住民がどう取り組む、解決していくのか。



坂地区で捕獲されたサル

町長 町内で被害が甚大であった小屋浦地区に、町全体の被災状況や災害での教訓を将来に伝承するための教育や研修所の機能を備えた施設を整備しており、横浜地区や坂地区に同様の公園の整備は考えていない。

教育長
北新地地区と上條地区は中学校までの距離が同じ2.3kmであるが、北新地地区は、交通量の多い道路を通らざるを得ないことから、循環バスの通学を支援している。

北新地地区の生徒の通学は、循環バスの補助が出ているが、一方で同じ距離の上條地区の生徒には通学支援が出ていないが、適切かどうか。

末吉 克巳 議員



遠方からの通学支援を

議員
上條地区を通学支援対象地域として再度検討する必要があると思うが。

教育長
国が示している通学基準の小学校で4km、中学校で6kmの範囲内であり、現時点で通学支援地区の拡大は考えていない。ただし、上條地区のバス通学は禁止しているわけではなく、保護者や生徒の希望があれば、通学手段とすることは可能である。

通学支援

町 遠方から通う生徒に対する通学支援の検討を
通学支援地区の拡大は考えていない

教育長
収入の目安については収入額が基準ではなく、世帯構成、世帯員の年齢などにより認定基準が異なるため、目安の提示により誤解を招く恐れがある。
なお、本町では申請手続きなどは個別に相談を受け、丁寧に対応している。

議員
留守家庭児童会への夏休みの新たな入会者は。

教育長
新たに各児童会で24名の方の入会があった。



就学援助の申請していますか？

就学援助はどれぐらいの収入だったら受給できるか、他市町のように収入額を表示すべきでは。



向田 清一 議員

議員
町側から就学援助対象者に申請書を配布できないか。

教育長
毎年4月に全児童・生徒の保護者を対象に案内を配布しており、また10月実施の就学前児童健康診断時にも案内を配布している。

議員
児童会の開始時間、終了時間の延長はできないか。

教育長
児童会は現在延長時間および受け入れ体制の検討をしている。詳細が決まり次第、教育委員会会議に諮って対応していきたいと考えている。

生活困窮

町 生活困窮子育て世帯への支援を
就学援助は個別に相談を受け丁寧に対応

教育長
小学校では、6年生の社会科を中心に選挙の仕組みを学び、議会傍聴などを行う。
中学校では、3年生の社会科・公民分野で、選挙、行政の役割、裁判などを学習する。

小中学校における取組は。

池脇 雅彦 議員



小学生の議場体験風景

主権者教育

町 主権者教育は
学校と選挙管理委員会との連携を図る必要がある

議員
関係機関との連携は。

教育長
今後、学校と選挙管理委員会との連携を図っていく必要があると考えている。

議員
水難事故の再発防止に対する町長の決意は。

町長
再発防止策を毎年忘らぬよう徹底し、来場者の安全に対する啓発を行う。また消防、警察、海上保安庁などとの協力を制に万全を期す。

その他「水難事故の再発防止を」も質問した。

町内プール施設の活用状況は。

中川 ゆかり 議員

教育長
小学校は、各学年で授業を実施している。中学校は、1・2学年で授業を行い、水泳部の活動として活用している。
海洋センタープールは、小学1年生、2・3年生水泳教室、親子を対象の水泳教室、着衣泳、その他春夏の中学校の郡市大会やスポーツ少年団の大会及び練習、保険健

議員
水泳授業ができない場合の判断基準は。

学校教育課長
暑さ指数が31を超えた時は、特別な場合を除き水泳以外の運動も中止する。
その他、雨天や雷、水温、気温、残留塩素なども考慮している。



命を守る手段にもなるよ！

康課の水中ウォーキングに加え、夏休みの一般開放が17日間と幅広く活用されている。
今後プール施設を有効に活用していくことを念頭に置き、関係機関などと慎重に協議していく必要があると考える。

議員
一般開放の監視員不足が挙げられているが。

生涯学習課長
監視員の応募はコロナ前の半数以下となっている。
来年度は早めに募集記事を広報に掲載し、ホームページや公式ライン、dボタン広報誌も含め、長期間募集に努める。また、PTAにも声掛けをしていきたい。

プール施設

町 町内水泳プール施設の活用状況は
有効に活用していることを念頭に関係機関と協議していく

9月3日に議会傍聴に行きました。

私は初めて傍聴して感じたことは、議員さんが質問してそれに町長さんなどが答えている時、他の議員さんたちが真剣に話しを聞きながらメモをしている姿におどろきました。メモをしてその質問に答えたり、理解を深めようとしているのがすごく伝わりました。

次に、私は「防災意識や防災機能強化のため防災公園の整備を」に興味をもちました。主に町民の防災意識を高めていくために石井修や教育施設として防災公園の整備は重要である。という内容で、私たち市民のために暮らしや安全等を支えて、議論をしてくれていることにとてもありがたいなと思いました。みなさんの坂町のための親切な思いやりが町はきれいになり、心もきれいになっていくのだと思いました。議論をする姿やど人ど人と質問をする姿に私も自分たちのために親切にすることを目指したいと思いました。

本当にありがとうございました。

傍聴記

坂小学校6年生



坂小学校6年2組



坂小学校6年1組

9月3日に、議会傍聴に行きました。一つの議題に対して、色々な方が色々な意見を出していてすごか。たです。意見もちゃんと具体的に説明されていて分かりやすか。たです。も。と見てみたいと興味をもちました。

「坂町循環バスを完全復活させるために日曜日や祝日もバスに乗れるようにするのはどうでしょう」という案に対し「病院などが開いていないから乗る人も少なくなり、財源をたくわえられなくなります」というように町民のことや財源のことまで考えていること。今は「かまどベンチ」の使い方が分からない人が多い。だけで終わらず、だから「どうしよう」ということを付け足し、意見を出していることに対し、感心しました。

議会は、ライブで配信されているようなので次開かれる時は、家族みんなで見ようと思いました。このようなきょうな体験、本当にありがとうございました。

9月3日に議会傍聴がありました。私は初めて議会傍聴を体験してみて、やはり実物は迫力があるなと感じました。実際に見てみて、思ったことがあります。

一つ目は、議員さん達や坂町長の方達が質問、提案などをしているときに、全員がはきはきと声を大きくして話していて、とても聞きやすくていいなと思いました。私は、特に学校の授業などで発言をするときに、声が小さくなってしまうので、議員さん達みたいに声を大きくして、はきはきと話したいなと思いました。

二つ目は、色々なことも細かく調べていたり、難しい内容も熱心に話しているのを見ると、議員の方達が坂町をもっといい町にしたいこうというのがすごく伝わりました。

私は、今回の議会傍聴で話し方、坂町のためにしてくださっていることなど、多くの事を学ばせてもらいました。本当にありがとうございました。

9月3日に議会傍聴に行きました。初めて議会の傍聴して坂町をよりよい町にするための議員さんが話し合いをし、テキパキ動いているところにとっても感心しました。そこで思ったことが2つあります。

一つ目は、質問をしたら回答し、それをまた質問することです。質問を1つだけ終わらせるのではなく、質問をつなげて考えていてすごいなと思いました。

二つ目は、回答が早いことです。質問について議員さんはとても深く調べており、回答がとても早いなと思いました。なので2つ目の質問にもとても早く答えがあり、すごいなと思いました。

ほかにも、議会を傍聴して日常生活にも活かそうなところが見つかったので日常生活に活かしたいと思いました。また行く機会があれば坂町をよりよい町にするためにもっと真剣に考えていきたいと思いました。

9月3日に議会傍聴に行きました。初めて傍聴して感じたことは、町のことを20分くらいでまとめていておどろきました。クラスの話もまとめたりで、1時間くらいかか、てしまいうりで、議員の方々はとてもすごいなと思いました。内容も、受け答えも、とても難しいのに、早く答えたりができていて、20分くらいで、1つの質問が終わる人だと思っていて感動しました。

そしてこの議会傍聴も傍聴して例えば「防犯カメラの設置状況は」では、この先の坂町が防犯カメラなどで坂町が安心・安全により近づいたらいいなと、傍聴してから傍聴する前とちがう考えももてるようになりました。私は、傍聴することで、議員の方々は坂町がより住みやすくなるようにと、じょうくしてくださっていることを知ることができて、考え方が広が、たように思いました。私も、話し合いの時に、少し意見も言、てみようと思います。本当にありがとうございました。

私は、議会傍聴に行き、たくさんの工夫があると感じました。

一つ目は、分かりやすく聞くための工夫です。議員の方々が質問をする時、はきはきと聞きとりやすい声で話をされていました。よく見ると、マイクにはラングがついていて、だれが話すのかが分かりやすかったです。

二つ目は、会議をスムーズに進めるための工夫です。事前に自分で質問することについて調査していたり、聞かれそうな情報をあらかじめ集めていたりしていたことで、説得力があると感じました。また、自分の考えや質問を要点にしぼ、て話していました。私はそれがあまり得意ではないのですごいなと思いました。それでも1つに15分かか、ていたの、で、真ん中に考えて下さ、ている熱意を感じました。

私にとって身近な坂町について、もう1度考えていきたいです。本当にありがとうございました。



このコーナーは、議会クイズのはがきの意見・要望などの一部を掲載しています。

が聞こえる



植木も枯らすほどの猛暑

昨年と今年の猛暑により、サツキ等の低木が枯れる現象が多いと聞いております。
まずは、木を再生させるため施肥等を実施し、自力再生しなければ、樹種転換を含めた植え替えを検討します。

【総務課】

役場北東側の花壇が枯れ木のままです。
植え替えをしてはどうでしょうか？

花壇に緑を！



スマホのながら運転は危険です

広島県警ホームページにスマホの利用について記載していることや坂町ホームページのPR動画「アタック・オブ・スマートホン」でスマホの危険性を啓発しております。

【環境防災課】

町道を歩いていると、スマホ運転・歩きスマホを見かける。
登下校の時間帯で見かけるとヒヤッとする。
ながら運転・ながら歩行は絶対にやめて欲しい。

交通ルールを守ろう！

現段階では、室内遊戯場を作る予定はございませんが、未就学児を持たれる保護者の方が町立図書館の児童ルームや、なぎさ若竹こども園、小屋浦みまよう保育園が開設する子育て支援センター「なかよしハウス」や「パオちゃんルーム」で交流を持たれておりますのでご利用ください。

【生涯学習課】

子どもたちが小さいとき、海田町に住んでいた、雨の日はひまわりプラザで遊ばせていました。
とても良かったです。
坂町も町民センターやシモハナホールに室内遊戯場を作れば、お母さん方の交流の場も広がると思います。

子どもの遊び場を



金融教育大事だよ



雨の日も遊べるよ（府中市）

子どもの金融教育に興味を持っています。
ぜひ積極的に取り組んでほしいです。
もちろん学校任せにもできないので、家庭でも教育します。

金融教育大切です

金融教育は、単に知識を習得するだけでなく、子どもたちが主体的に行動できる態度やスキルを身につけることが重要です。
当町では、専門家を外部講師として招き、児童生徒が、より専門的な知識や経験について学び、実践できるよう、効果的な金融教育を実践してまいります。

【学校教育課】

追跡 ありやあ、どおなったん？

令和4年3月定例会から

議員
自治体DXの見通しと町施設利用のオンライン申請は。
町長
令和4年度は、子育て・介護など26手続きのオンライン申請システムを導入予定。
町施設の利用申込みは、オンラインでも可能とするシステムの導入を検討する。



継続
オンライン申請システムは、令和4年度に導入し、令和5年4月から子育て・介護関係26手続きなどで、オンラインの申請受付を開始した。
また、坂町公共施設予約システムについては、令和5年2月から文化・体育施設の利用について、オンラインで利用予約及び利用利用の支払いが可能になった。

【総務課】



雨水排水路の改良工事を早く



オンラインでの利用が便利に

議員
横浜排水区全体の雨水排水路整備計画は。
町長
国に申請している整備計画は、令和3年度から令和7年度までの5年計画となっており、地域住民のご協力をいただき、早期完成に向け、事業実施していく。



横浜地区排水路改良事業は、横浜三部地区は令和3年度から着手し、延長240mの計画区間のうち80mが完成し、今年度は60mの工事に着手し、残り区間は令和7年度に整備する。
横浜二部地区は延長120mの計画期間のうち、今年度60mの区間工事着手し、残り区間は令和7年度に整備する。

【都市計画課】

議員
各小中学校においてもアウトリーチ型支援の組織・体制づくりが重要と思うが。
教育長
学校では家庭訪問を実施しているが、重いケースによっては、教職員とともにソーシャルワーカーも対応している。
アウトリーチ型支援というのは、福祉や専門機関と連携しながら総合的に支援していくことが大切である。



保健・福祉総合相談室との連携を

令和6年4月より、保健・福祉総合相談室が開設されたことにより、福祉と教育が切れ目なく連携し、支援につながる取組を実施している。

【学校教育課】





国際色豊かな

サンバ



ベイサイドビーチ坂 はまきみフェス

第109回 議会クイズ



《クイズ》

空欄に適切なことばを入れてください。

① プール○○○の活用状況は

② 通学支援地区の○○○は

③ ゴミ集積所に監視○○○を

④ 坂町の○○○対策を

⑤ 「認知症○○○○」を作成し活用している

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

10月1日以降郵便料金が変わります。
はがきは85円となりますのでご注意ください。

《応募方法》

はがきに「**たえ・住所・氏名(ふりがな)・年齢**」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。
※ホームページ・携帯電話(携帯サイト)からも応募できます。

《あて先》

〒731-4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

10月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

《第108回 正解》

- ① 教育
- ② 保健
- ③ ウォーキング
- ④ スポーツ
- ⑤ ブロック

第108回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

石田 実
沼里 龍
指山 裕子
柚木 豊子
石井 舞
高橋 美喜
新田 由紀子
大畠 與志子
平野 登喜子
横洲 初恵
【順不同・敬称略】

《個人情報取り扱いについて》
ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

あとがき



猛暑の夏もやっと朝夕は過ごしやすくなりました。

今年も台風やゲリラ豪雨による被害が全国各地でありました。

被災された地域の皆様方には、お悔みとお見舞いを申し上げますとともに早期の復旧復興を願っております。

幸いにも当町では、大きな被害もなく胸をなでおろしています。

備えあれば憂いなしと言われますが、災害に対する準備は常にしておきたいですね。

このたび坂町自然災害伝承公園が国のNIPPON防災資産に認定されました。

この施設を後世に継承し、災害の恐ろしさ、防災の大切さを学んでいたきたいです。

これからも読みやすく親しみやすい議会だよりをモットーに委員一同取り組みまいります。

【向田 清一】

「議会だより さか」は 坂町議会 検索 でもご覧になれます



発行／〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL: 082-820-1514) (FAX: 082-820-1530)
編集／議会広報調査特別委員会 E-mail / gikai@town.saka.lg.jp 印刷／株式会社ヤマワキ